

## 2021年度 小委員会活動成果報告

(2022年2月10日作成)

小委員会名	構造シーラント材料規格案作成小委員会	主査名：松尾 隆士 就任年月：2019年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (防水工事運営委員会)	委員長名：橘高 義典 主査名：興石 直幸
設置期間	2019年4月 ～ 2023年3月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	構造シーラントの試験方法・評価基準を材料規格案として提案することで、日本における構造シーラントの標準化に向けた道筋をつけることを目的とする。 初年度：構造シーラント材料規格案における具体的な試験方法（強度、接着性、耐久性、作業性等）および評価基準の検討 2年度：構造シーラント材料規格案の執筆 3年度：構造シーラント材料規格案の執筆とトライアル試験 試験結果に基づいた試験方法・評価基準の精査 4年度：構造シーラント材料規格案の提案	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：松尾 隆士（清水建設） 幹事：石井 久史（LIXIL）、岩崎 功（信越化学工業）、森 秀之（ダウ・東レ） 委員：木村 仁治（西松建設）、後藤 直未（日本シーカ）、阪田 祥子（日本シーカ）、 清水 祐介（ダイフレックス）、千葉 文彦（日建設計）、西谷 啓太郎（モメンティブ）、 野口 修（マサル）、檜垣 恭一（元戸田建設）、宮内 博之（建築研究所）、 山田 人司（元安藤・間）、山本 正人（竹中工務店）	
設置WG (WG名：目的)		
2021年度予算	20,000円	ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	5回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	第11回防水シンポジウム <span style="float: right;">参加者数 123名</span> II. 構造シーラントの材料規格整備に向けた取り組み
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 構造シーラント材料規格案の執筆 2. トライアル試験の推進 以上、当初の目標通り
委員会活動の問題点・課題	特になし